



給食会だより

第115号

〔公財〕川崎市学校給食会



〒210-0004 川崎区宮本町6番地（明治安田生命ビル4F）

TEL 200-3298,3300 FAX 222-1442

3、4校時が水泳学習の時など給食準備も大わらわではないかと想像しています。今回は物資選定委員会委員長ごあいさつと「給食物資検査・確認業務」、裏面には新製品展示会の様子についてお伝えいたします。

給食の力・知らない世界がここにある！

物資選定委員会 渡邊 潔 委員長 （岡上小学校長）



4月中頃、新1年生がおばあさんとお母さんに送られてやってきました。校門近くになると足が重くなり言葉も出なくなり止まったままでした。たまたま一緒になったので「校長先生と一緒に行こう」と声をかけると、「いいな～！お母さんも行きたいな」とお母さん。ところが、1年生の足は止まったまま・・・？通りかかった6年生が優しく声をかけてくれたが2～3歩で止まってしまいました。「どうしようか」と思っていると2年生の女の子がやってきて「今日はきなこパンだよ！」といって手を引き連れて行ってしまいました。（一件落着！？）

給食の二文字には凄い力があると改めて実感した出来事でした。入学式の際に、給食が楽しみと子どもたちに聞くと、元気な返事が返ってきます。その給食をつくる上で大事な素材や食品を選定する場に昨年度より参加しています。各地区選出の給食主任と栄養教諭並びに学校栄養職員、各区より校長7名、オブザーバーとして各地区の栄養教諭と学校栄養職員の方々が参加し、一品ごとに子どもたちが口にする最適なものを選んでいます。味や質はもちろんのこと、子どもたちの大きな楽しみがより安心・安全につながるよう多くの人々の支えがあることも知りました。

今年度も子どもたちの楽しみな給食づくりに、委員会の皆様とともに努めていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

* * *

- * **給食物資検査・確認業務** につきましては、今までお知らせしているところですが、今年度も7月から実施の予定です。5月27日付でその旨の文書を給食実施校117校全校に配付いたしました。計画では7月3校、9月3校、10月3校、11月3校、1月3校、2月2校の計17校にお願いをしたいと思っております。昨年度までに小学校延139校にご協力いただいたこの事業ですが、学校給食会では「安全かつ安心な給食を提供するために、学校給食用物資規格基準書に沿った給食物資の納入がなされているかの検査、確認、指導改善を行う。」ことを目的として実施しています。
- * 献立決定委員会で2ヶ月先の献立が決定した時点でサンプル物資を指定し、給食会と契約している検査機関が次の段階ごとに検査を行います。結果に問題があれば納入業者に改善を図るべく指導を行います。

○物資選定委員会にサンプル物資が納入された時に立ち合い検査を行います。

・サンプル物資を受け取り、その場で納品や調法の状態を確認します。

○専門機関が該当校に出向き、学校納入時に検査を行います。

・納入物資の形態、風袋、温度などの確認を行います。

・納入物資について「豚肉鶏肉アドバイザー」による主観検査を行います。

○検査機関に持ち帰り、次の検査を行います。

・たけのこ（水煮）などについては国産品か輸入品かの分析をします。

・物資選定委員会時のサンプルと学校納入物資との品質比較検査を行います。

・コロッケやハンバーグなどについては、内容配合表との比較検査（鶏肉や豚肉の割合など）を行います。

- * ご協力をいただく該当校には、給食会より上記の5月27日付文書に加えて、別途依頼文書をお届けいたします。前月半ばの物資選定委員会で納入業者が決まりますので、その後の連絡となりますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

6月2日（木） 新製品展示会を開催

6月2日（木）に教育文化会館において「新製品展示会」が行われました。

平成29年度の学校給食に向けて、15の業者から、計77種類の製品が展示されました。中学校給食スタートを受け、26種類の中学校給食用の製品も展示されました。

多くの栄養教諭・学校栄養職員さんをはじめ、市P協から4名の保護者の方、物資検討委員会や献立決定委員会の校長先生3名、市教委健康教育課の小田係長、中山係長が参加してくださいました。



①理事長より挨拶と趣旨説明、事務長より段取りの説明を行いスタートします。



②業者間の公平を期するために、各ブースは抽選で決めます。



③皆で長机等を移動して、会場・ブースの設営をします。



④各業者は、自社で提案する新商品をアピールするように、展示を工夫して並べています。



⑤「次年度、中学校給食が本格スタート」ということで、中学校給食をターゲットにした製品も、紹介されます。



⑦時間はまだまだ欲しいところですが、終了時刻が迫り、皆で会場を元通りに復帰をします。

⑥栄養教諭、学校栄養職員の皆さんをはじめとする多くの来場者は、業者に製品の説明を受けたり、味見をしたりして、新製品の検討をします。